とあるお屋敷の地下室。
ふぁ・・・
あれ？俺いつの間に寝てた・・・？
つーかここどこだ・・・？
うわっ！なんだこれ！動けねぇ！
なんで俺縛られてんだ!?
ギィ・・・
スッ
んぐっ!?
ペタッ
洋太様、お静かに。今からあなたの置かれてる状況を説明します。
コイツ・・確かメイドの凛・・・！何考えてるかわかんねえやつだ！
ここはお屋敷の地下室です。この部屋の存在はメイドの者しか知りません。
地下室・・？この家にずっと住んでるけどそんなの全然聞いてねーぞ!?
洋太様には当面この部屋で監禁生活を送っていただきます。
・・・・・は？この女は突然何言ってんだ？
つーか全然説明になってねーし

それでは失礼します。
ずおっ
うわっ！コイツまじで何やってんの!?
!?
ずんっ
んぐっ！
こ4ッ…
く、苦しい！息ができない！
んっ!!
苦しいですか？
私のおしりに覆われて全く呼吸ができないようですね。
それでは息継ぎの時間です。どうぞ。
すぅ
苦しい！早く空気を！
んっ
ぶっ
!?

あぁ、申し訳ございません、洋太様。うっかりおならをしてしまいました。
口を塞いでいますので鼻で呼吸してもらうしかありませんね。
ぶすっ
ぶすっ
ぐっ
!!
そんなに臭いですか？ですが呼吸しないと死んでしまいますから我慢してもらうしかありませんね。
ぶぼっ
ぐっ
!?
メイドの私にこんなことされてさぞ屈辱でしょう。ですがこれは私にとっての復讐なのです。
スッ
!?
あなたはこの数年間メイドの私に毎日陰湿な嫌がらせや暴力をされてきました。
メイドの立場上抵抗できませんでしたがあなたに対する怒りは確実に私の中に積もっていきました。
そして私の中の怒りはとうに限界を超えました。これから長い年月をかけてあなたに復讐してまいります。
ちなみに旦那様と奥様は海外出張で数年は帰ってこないので安心してください。

クソっ！
メイドの分際で
俺に復讐なんて
許されると思うなよ！
コイツ絶対
許さねぇ！
ふー
ふー
反抗な目を
されてますね。
どうやらご自分の
立場がまだ
理解できてない
ようですね。
ずんっ
ぐぐぐ
んぐっ！
洋太様がご自分の立場を
ご理解されるまで
苦しめてさしあげます。
下着を脱ぎましたので
さっきよりもっと
匂いが強くなりますよ。
ずしっ…
くせぇ！
なんだこのにおい！
コイツちゃんと
ケツ拭いてんのか?!
洋太様の鼻が
私のおしりの穴に
あたってますね。
今おならをしたら
洋太様は耐えられます
でしょうか。
それでは洋太様
準備はよろしいですか？

んっ
ぶすっ
ぐぐぐ

ぶすっ
ぷすぅぅ
ぴくっ
・・・・・

お尻の穴から直接嗅ぐおならの匂いはいかがですか？
散財虐げてきたメイドにおならを嗅がされてさぞ屈辱でしょうね。
ぶぶっ
ぶすっ
ぐぐぐぐっ

おや？どうやら気絶されたようですね。
ちなみに言い忘れてましたがあなたに恨みを持っているメイドは私だけではありませんので。